

3つのテーマから町会・自治会の活動を紹介します

支えあい

- ◆安全・安心を支える活動
(防犯パトロール、防災訓練など)
- ◆子どもたちの健全育成に取り組む活動
(あいさつ運動、声かけ運動など)
- ◆まちを美しくする活動
(町内清掃、花いっぱい運動など)

うるおい

- ◆地域住民の健康づくりを進める活動
(運動会、ラジオ体操など)
- ◆福祉に関する活動(敬老会、募金活動など)

にぎわい

- ◆イベント活動
(夏祭り、盆踊り、もちつき大会など)

今号の町会・自治会



自主防災訓練で応急救護を学べます。

熊川住宅自治会は福生の一帯にあり、主な活動は、月一回の資源回収(古新聞)、月二回の防犯パトロール、春秋の植栽、年一回の団地内一斉清掃を6月に行っています。8月にはふれあい広場という小規模な祭り、9月の敬老の日には70歳以上の方に記念品を配布します。秋の自主防災訓練では煙ハウス体験やAEDの取り扱い訓練を行い、本場が動くのではないかと思います。

支えあい・にぎわい

活動も和気あいあい

① 福生熊川住宅自治会
会長 中村 弘



緑豊かな公園で朝のラジオ体操

熊川住宅も高齢世帯が多くなり、前にはできた行事ができなくなっています。大きい公園でやっていた夏祭りも餅つき大会も若い人の減少でできなくなりました。餅つきの替わりに市販の餅を全会員に配り、ふれあい広場も焼き鳥・焼きそばの屋台を出し、ビンゴ大会を行う等、皆さんが楽しめるように行いました。熊川住宅は緑も多く、近くに南公



植栽で住宅内を彩り豊かに

にぎわい

町会一大行事

② 熊川牛浜町会
会長 小林 陽一

熊川牛浜町会では、6月から8月にかけて、ほたる祭、夏祭り、納涼踊り大会と大きな行事を実施してきました。

このうち、ほたる祭については令和元年の第54回の開催を最後に、ピリオドをうちました。はじめは町会員の楽しみの行事でしたが、回を重ねるごとに福生の三大祭と言われるほど規模も大きくなり、祭りを楽しむ対象者も変わってきてしまいました。来場者3万人の祭りの開催に当たり、町会の会員数の減少、会員の高齢化の中で企画・準備・実施・片付け等々、一町会で運営するには限界を超えてしまったことがピリオドをうった大きな要因です。

幸いにも、令和6年度から市のほたる祭として新しい形でスタートをしてもらいました。盛り上げていきたいと思っています。

園があつて住みやすいところです。自治会の活動も皆と協力し、和気あいあいとやっています。